

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 3 年 2 月 25 日

事業所名： いわでみんなの家

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		活動毎に区別している	
	2	職員の配置数は適切であるか	○		法的、重要事項説明書に記載の通り行っています	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			活動は各部屋に分かれて行っています、視覚支援を使い見通しをを持つようにしています
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		毎日の清掃・チェック表により管理しています	自分の棚に荷物を片づけるなど個別で管理できるようにしている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		月一回の職員全体会議での周知	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケート結果を元に改善策を検討しています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	臨床心理士によるアドバイスを受けています。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		月に1回の全体会議で年間計画を通した研修を行う。	避難訓練など定期的の実施をする。

適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		保護者との懇談によるニーズなどの聞き取りや計画相談による計画を元に支援計画を作成しています。	直接支援に係わる支援員へのアセスメントや本人の意思が確認できる場合は、本人との話し合いを持つ事もあります。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		長期目標と短期目標に分け設定しています。	支援内容は、具体的な方法を記載するようにしています。
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	○		会議等で支援員に周知をしている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		年間を通じてプログラムを立案しています。	その都度、チームでの振り返りを行い改善点などを検討しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		同上	同上
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		平日のプログラムと休暇や長期休暇の活動内容は別で設定しています。	休暇の場合は普段できないお出かけや買い物をするなど。長期休暇は、目標を持った活動内容を設定する。(発表会など)
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況や状態に合わせて計画の見直し等をし、作成しています。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○	役割分担表を作成しています。	時間がある場合は、活動毎に打ち合わせを行っています。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		活動記録・支援記録に記載しています。	
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		同上	
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月毎にモニタリングを行っています。	子どもの状態により必要に応じて、モニタリングなどを行い計画の見直しの検討を行います。
22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		基本に沿っています。		

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		担当者が参画しています。	
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか				
	25	(放課後等デイサービスののみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		送迎時や保護者を通じて連絡調整を行っています	
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	30	(放課後等デイサービスののみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	必要に応じて確認する場合があります。	
	31	(放課後等デイサービスののみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	必要に応じて提供する場合があります。	
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		

	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		地域ふれあいルームとして紀の川市の地域の子供たちと活動を行っています。	
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		放課後等デイ事業所交流会に参加しています。	
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡ノートや送迎時に子どもの状況を伝えています。	
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	37	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に行っています。	
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	○		同意を得ています。	
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個別相談ノートを作成し相談や助言などの支援を行っています	必要に応じては、緊急性の高い相談などは、電話や個別での相談を受ける場合もあります
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		月1回の保護者の集まり	簡単な作業を通じて、職員や保護者間での交流を深めるよう努めています
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		対応しています	
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月1回法人のおたよりやデイの活動内容を発行しています	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		取り扱いには注意しています。	取り扱いについての説明をしたうえで、保護者に同意をしています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		配慮をしています	子どもからの意志疎通が困難な場合は、連絡ノートなどに状況などを丁寧に記載しています

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		地域のボランティアをお願いしています。	具体的には季節に応じた餅つきなどをお手伝い頂き交流を深めています
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアル作成や訓練を実施しています。	保護者には、災害時の連絡体制が記載した年度の保存版を配布、説明しています。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に行っています。	訓練後、話し合いを行い改善点などを検討しています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		確認しています。	災害時に備え、服薬が必要な子どもに関しては預かっています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		記載用紙を作成して記入するようにしています。	会議での共有と閲覧できるようにしています。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		年間計画に従っています。	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		計画に記載し、保護者に説明の上、同意を得ています。	

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。